

ごあいさつ



21世紀に向けて。

21世紀を目前に控え、企業は「地球との共生」という新たな経営課題に直面しています。

産業革命以降、人類は現在の工業先進国を中心にめざましい発展を遂げました。しかしその陰でどれほど多くの地球環境を犠牲にしてきたか、再認識すべき時がきています。もはや従来の大量生産・大量廃棄による資源消費型の時代は終わりを告げ、資源の使用効率を高める資源循環型社会を実現することが、地球規模での課題となりました。

TDKはISO14001にいち早く対応し、TDKグループとしてその認証取得を進めてきました。そして、資源循環型社会の実現に向けて、事業所での環境保全活動にとどまらず、環境に配慮した製品づくりの実践や、ゼロエミッションへの挑戦など、より広範囲で難度の高い課題に取り組み、環境先進企業としてふさわしい活動を展開しています。

また、これらの取り組みが企業経営の一環として迅速かつ効率よく行われるよう、環境への投資とその効果についても評価していきます。

私たちが企業活動を営む限り、地球環境に与える負荷をゼロにすることはできません。しかし、その負荷を少しでも減らす努力を続けることが重要です。TDKはきたるべき時代にも環境先進企業として社会に貢献できるよう、全社員で環境保護活動の継続的改善に向けた努力をしております。

本報告書で、TDKの環境保全への姿勢と活動をご理解いただければ幸いです。

TDK株式会社
代表取締役社長
澤部 肇